

厚生労働科学研究費「中高年者縦断調査を利用した高齢者の行動に関するグローバル観点からの学際研究－雇用・年金・医療・介護に関する実証分析－」ワークショップ

2017年3月23日(木) 13:30-17:05

関西学院大学東京丸の内キャンパス

東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10階(東京駅日本橋口・東西線大手町B7出口)

http://www.kwansei.ac.jp/pr/pr_000553.html

私ども研究グループでは、2015-2016年度の2年間、厚生労働省が実施している『中高年者縦断調査』を利用して、高齢者の労働問題、年金問題、医療・介護に関する問題についての研究を実施してきました。このたび、研究の総括として、また最終報告書の執筆に向けたブラッシュアップのために、ワークショップを実施します。積極的なご参加をお願いします。

座長：ニッセイ基礎研究所 北村智紀

13:30-14:15 ○臼杵政治(名古屋市立大学)、北村智紀(ニッセイ基礎研究所)、中嶋邦夫(ニッセイ基礎研究所)「引退前後の高齢者世帯の貯蓄動向変化—就業形態と純金融資産の影響—高齢世代の貯蓄消費行動—」

14:15-15:00 ○上村敏之(関西学院大学)、足立泰美(甲南大学)、北村智紀(ニッセイ基礎研究所)「退職期における住民税が生活水準に与える影響」

休憩

座長：関西学院大学 上村敏之

15:10-15:55 坂本和靖(群馬大学)、○森田陽子(名古屋市立大学)「女性の就業行動と所得階層移動」(家計研「消費生活に関するパネル調査」による分析)

15:55-16:30 ○中嶋邦夫(ニッセイ基礎研究所)「高齢者による高齢者支援活動」(※)

16:30-17:05 ○北村智紀(ニッセイ基礎研究所)「2013年高年齢者雇用安定法の効果」(※)

(18:00-19:30)

(懇親会)

○は報告者を表す。報告30分、討論15分の予定。(※)の2つの報告は、翌24日に開催する慶應義塾大学との共同ワークショップにおいても報告予定です(報告20分、討論15分の予定。)

参加をご希望の方は、2017年3月21日(火)までに、ワークショップ参加希望の旨、氏名、所属、メールアドレスをニッセイ基礎研究所 北村智紀 kitamura@nli-research.co.jp までご連絡ください。事前にご登録頂かないと入館できません。 以上